

# 鎌倉市 高潮ハザードマップ

長谷・坂ノ下・稲村ガ崎エリア版(鎌倉地域)

**普段から備え**

ハザードマップを活用して避難行動を考えよう!

**いざ災害時に**

**命を守る行動**

地震

津波

内水

洪水

土砂災害

高潮

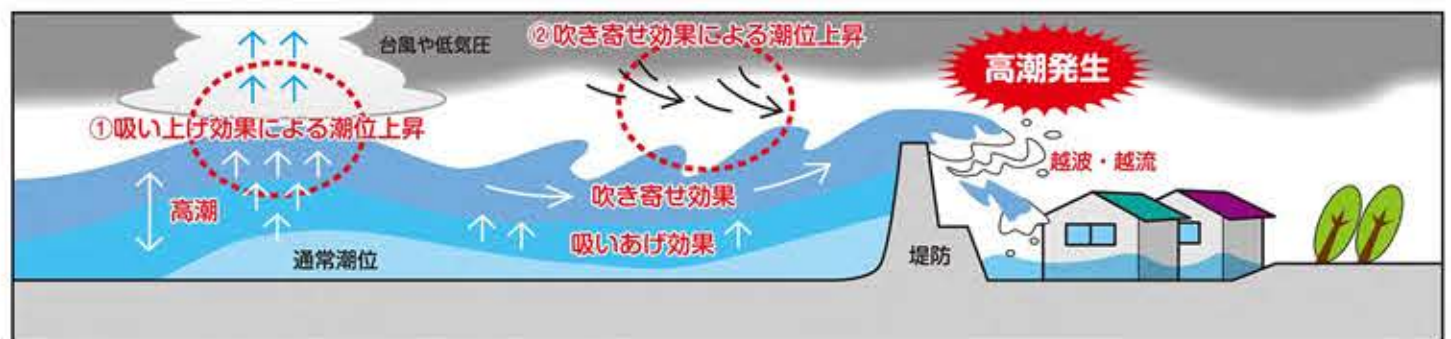


## 高潮とは

### 高潮発生仕組み

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により潮位(海面)が高くなる現象です。主な原因としては次のとおりです。

- ①気圧低下による吸い上げ**  
台風や低気圧の中心では気圧が周辺より低いため、気圧の高い周辺の空気は海水を押し下げ、中心付近の空気が海水を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。気圧が1hPa(ヘクトパスカル)下がると、潮位は約1cm上昇すると言われています。
- ②風による吹き寄せ**  
台風や低気圧に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇します。風速が2倍になった場合、海面上昇は4倍となります。



### 高潮発生時に注意すべき事項

高潮が発生した場合、海水が陸地へ流れ込み浸水による被害を起こします。特に、次のような場所や時間には気をつける必要があります。

**海岸近くの低地**  
海岸近くの低地では、高潮による浸水被害が起こる危険性が高くなります。

**湾の奥部や河口部**  
湾の奥は吹き寄せられた海水が集まり、水位が上がります。河口部では高潮と洪水が重なる危険性があります。

**大潮の満潮時**  
台風の接近時に最も潮位の高くなる大潮の満潮時と台風の接近が重なった場合、高潮の危険性も高くなります。

### 高潮と台風

「台風」は高潮を引き起こす要因である「低気圧」と「強風」を併せ持っています。台風の接近が予想される場合、高潮発生の可能性が高くなります。

**台風と進路との関係**

台風は進行方向に対して右側の風が強く、吹き寄せ効果による高潮が発生しやすくなります。

**台風の強さ(最大風速)**

強い台風	非常に強い台風	猛烈な台風
33m/s(64ノット)以上～44m/s(85ノット)未満	44m/s(85ノット)以上～54m/s(105ノット)未満	54m/s(105ノット)以上
立ち上りられなくなり、看板などが飛ぶ	樹木が折れ、トラック等が横転する	樹木や電柱が折れ、住家破壊の危険性がある

## 避難の心得

### 避難行動とは

避難行動には、自宅外の安全な場所へ移動する「立退き避難(水平避難)」と、自宅の2階など屋内でより安全な場所へ移動する「屋内安全確保(垂直避難)」があり、地域や状況によって避難の方法は異なります。特に、大雨や夜間における避難の場合は、自宅外への避難途中に被害にあう可能性があるため、避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとりましょう。

**立退き避難(水平避難)**

河川の近くや浸水深が大きくなる地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難をしましょう。立退き避難(水平避難)は災害が発生する前に行うことが原則です。

**屋内安全確保(垂直避難)**

屋外へ出ることが危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まり2階へ移動するなど、屋内安全確保(垂直避難)をしましょう。

### 状況に応じた避難行動

神奈川県では、高潮による災害の発生を特に警戒すべき水位として、「高潮特別警戒水位」を設定しました。

検潮所の水位がこの水位に達した場合には、県は「高潮氾濫発生情報(避難情報等)における警戒レベル5相当情報」を発表します。台風による強風や大雨、またはすでに高潮発生が予想されるため、立退き避難は危険な場合があります。状況に応じた避難行動をとりましょう。

**近隣の避難所や浸水想定区域外への立退き避難等** (これまで通りの対応)

高潮警報等の発表→市が総合的に判断し避難指示を発令

通常の水位 ↑ 危険な水位に達する予測

※高潮警報：危険な水位に達することが予測される場合、3～6時間前に気象庁が発表する情報で、まだ、風は強くない状況であり、近隣の避難所や浸水想定区域外への立退き避難等ができる段階

**さらには水位が上昇**

高潮特別警戒水位に到達→県が高潮氾濫発生情報を発表

通常の水位 ↑ 高潮による水位の上昇

※高潮氾濫発生情報：高潮により水位が上昇し、いつ氾濫してもおかしくない状況、高潮による氾濫もしくは高波による越波により浸水が発生したとき又は氾濫したものと推測されるときに県が発表する情報で、氾濫の発生に対する対応(屋内等での安全確保)を求める段階

## 風水害時のわが家の避難行動(マイ・タイムライン)

家族でハザードマップを使い、避難所・避難経路等を確認し、「わが家の避難行動(マイ・タイムライン)」について話し合い、必要事項を記入・コピーして共有しましょう。

■わが家の連絡先、避難の際に必要な情報を記載しましょう。

名前	電話番号	必要事項(常備薬等)	避難の際、支援してくれる人
名前:			
電話:			
住所:			

必要項目に記載し、3にチェックしましょう。

■ハザードマップを見て自宅周辺を確認

自宅は高潮浸水想定区域内にあるか ある ない

自宅は洪水による家屋流失のおそれのある区域内にあるか ある ない

自宅は土砂災害警戒区域内(急傾斜地・土石流)にあるか ある ない

■避難するタイミング、避難する場所

風水害に関する情報を収集し、危険を感じたら、避難情報を入力したらわが家、

自宅に待機し、状況に応じて垂直避難します。(避難所、親戚・知人宅へ) 水平避難します。 移動時間:

水平避難の途中で危険を感じたら、緊急時に垂直避難します。 移動時間:

※高潮、洪水、内水氾濫、土砂災害は同時に発生する可能性がありますので、他のハザードマップも合わせて確認しておきましょう。

警戒レベル	状況	住民の皆さんが取るべき行動
警戒レベル 5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保!
警戒レベル 4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3	災害のおそれあり	高齢者等は避難
警戒レベル 2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
警戒レベル 1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

**ここまでに避難を完了する!**

もしも逃げ遅れたら...災害がすでに発生しています。命を守るための最善の行動をとります!

外に避難することがかえって危険な場合は、その高さにいる建物内の安全な場所で安全を確保してください!

鎌倉市防災・安全情報メール

市では、気象庁の発表情報や市の防災情報などを、携帯電話やパソコン等へ電子メールで配信するサービスを行っています。

## 情報の入手先

各情報源から入手できる情報

テレビラジオ	気川 土 鎌 鎌倉市防災・安全情報メールサービス 必要 https://service.sugumail.com/kamakura/	気川 土 鎌 鎌倉市防災・安全情報メールサービス 【登録方法】左のQRコードからサイトへアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください	気川 土 鎌 鎌倉市防災・安全情報メールサービス 【登録方法】左のQRコードからサイトへアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください
メール(携帯電話など)	気川 土 鎌 鎌倉市防災・安全情報メールサービス 必要 https://service.sugumail.com/kamakura/	気川 土 鎌 鎌倉市防災・安全情報メールサービス 【登録方法】左のQRコードからサイトへアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください	気川 土 鎌 鎌倉市防災・安全情報メールサービス 【登録方法】左のQRコードからサイトへアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください
インターネット	気川 土 鎌 鎌倉市ホームページ https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/	気川 土 鎌 鎌倉市ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html	気川 土 鎌 鎌倉市ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html
防災行政無線	気川 土 鎌 鎌倉市ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html	気川 土 鎌 鎌倉市ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html	気川 土 鎌 鎌倉市ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html

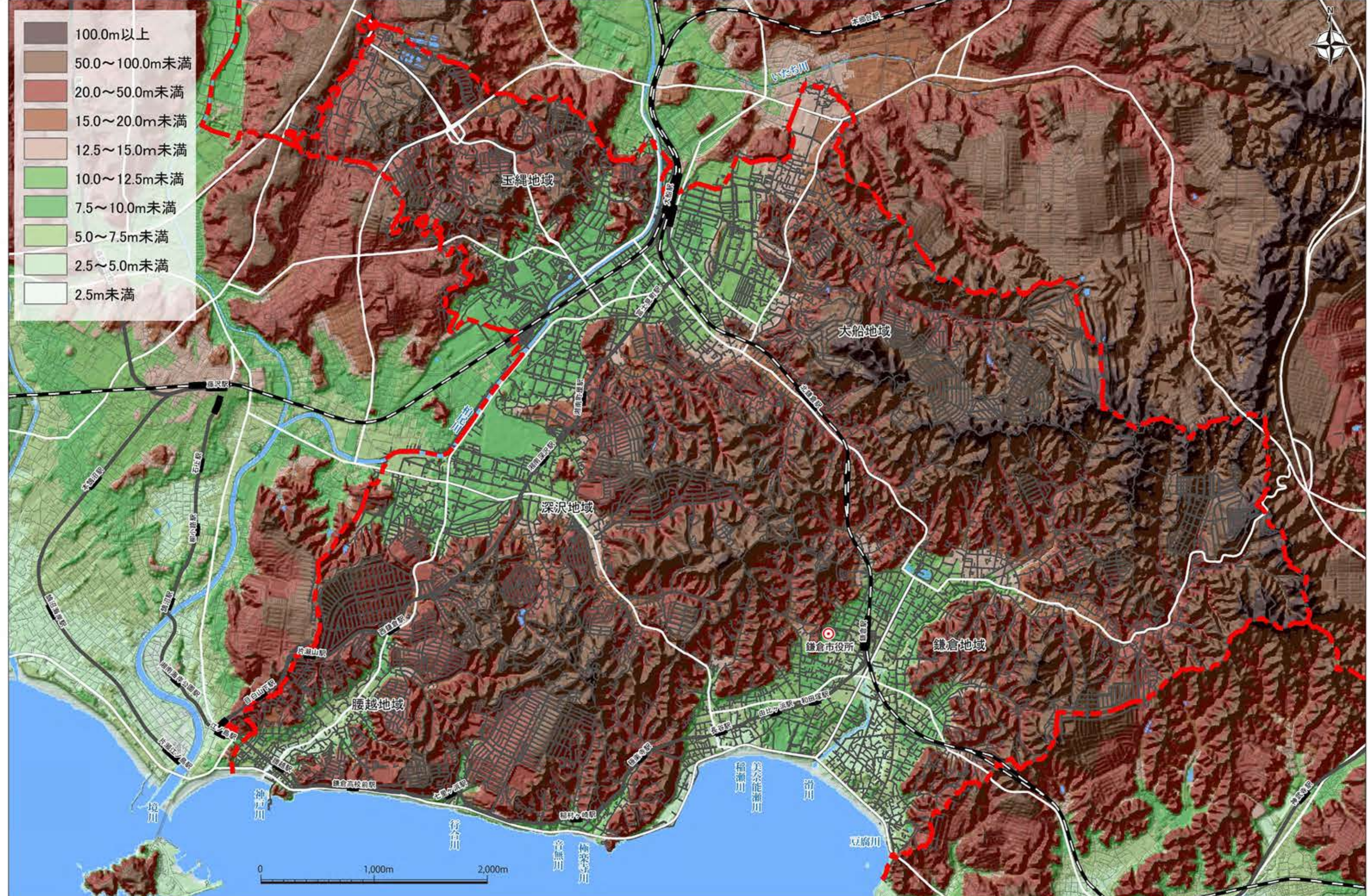
## 風水害時の避難施設

地域	名称	所在地	地域	名称	所在地
鎌倉	稲村ガ崎小学校	極楽寺 3-2-3	鎌倉	御成中学校	笹目町 2-1

### 防災関連機関一覧

機関	名称	所在地	機関	名称	所在地
警察署・交番・駐在所	稲村ガ崎駐在所	稲村ガ崎 3-4-9	救急告示医療機関	鎌倉病院	長谷 3-1-8
	長谷交番	長谷 1-9-9			

## 標高マップ



この地図は、国土地理院の「基礎地図情報(数値標高モデル)」を使用したものです。